

京都府知事 西脇隆俊様

京都府保険医協会  
理事長 鈴木 卓

## 高齢・高リスク者の入所先への放置を解消し 必要な医療を保障すること

現在、京都府内には20,000人を超える自宅療養者がおり、中には特別養護老人ホームをはじめとして医療体制が十分でない施設に入所する方も多数存在している。

高齢者であることは「独立した重症化リスク因子」であり、60歳以上で基礎疾患のある場合は死亡率が12.8%にも及ぶ。第6波では全死亡者のうち70歳以上の死亡者が90%を超えており、第5波のそれを20%以上回っている。したがって、中等症以上の高齢者の場合には入院治療が必要である。

しかし、今日の病床ひっ迫によって、こうした高齢者施設入所者が救急搬送を依頼しても搬入先が見つからず施設に帰らざるを得ない事例が発生している。さらに、施設の現場からは、酸素マスクを装着してもSpO<sub>2</sub>が91%までしか上がらず食事が摂れない、保健所の対応が間に合わず往診の依頼に対応してもらえない、連絡があった時にはすでに亡くなられていた、など悲痛な声が寄せられている。

オミクロン株による急速な感染拡大によって、府の入院医療コントロールセンターや各保健所の機能が困難な状況にあることは理解できる。しかし、入院待機センターの活用状況、介護施設の感染状況の把握など、改善できることは少なくない。何よりも3回目のワクチン接種率のスピードを大幅に引き上げることが必要である。

生命を守る砦である地方自治体として、医療や介護の現場からの声をしっかり聴くなどして現状把握に努め、対策を一層強化するよう最善を尽くしていただきたい。直ちに対策をとることを強く求めるものである。

### 〈緊急要請項目〉

1. 高齢者施設において、在宅酸素濃縮器等、必要な医療資機材を用意し、重症化防止のため抗ウイルス薬や中和抗体薬が時機を失せず使用できる条件を整えること。施設の配置医師だけでなく、訪問診療実施医療機関の協力も得てこれらの措置がスムーズに取れるようにすること
2. 高齢者施設において入所者が感染した場合に、外来や入院について相談ができる専用の窓口を入院医療コントロールセンターに設置すること
3. 島津アリーナに設置した入院待機ステーションの稼働状況を公表し、フル稼働する、収容可能数を増やす、医療スタッフを確保する等、体制を強化すること
4. 宿泊療養施設の医療機能を強化し、ハイリスク患者を受け入れ可能とすること
5. 高齢者、ハイリスク者などの3回目ワクチン接種を加速すること

以上

2022年2月25日

京都市長 門川大作様

京都府保険医協会  
理事長 鈴木 卓

## 高齢・高リスク者の入所先への放置を解消し 必要な医療を保障すること

現在、京都府内には20,000人を超える自宅療養者がおり、中には特別養護老人ホームをはじめとして医療体制が十分でない施設に入所する方も多数存在している。

高齢者であることは「独立した重症化リスク因子」であり、60歳以上で基礎疾患のある場合は死亡率が12.8%にも及ぶ。第六波では全死亡者のうち70歳以上の死亡者が90%を超えており、第5波のそれを20%以上回っている。したがって、中等症以上の高齢者の場合には入院治療が必要である。

しかし、今日の病床ひっ迫によって、こうした高齢者施設入所者が救急搬送を依頼しても搬入先が見つからず施設に帰らざるを得ない事例が発生している。さらに、施設の現場からは、酸素マスクを装着してもSpO<sub>2</sub>が91%までしか上がらず食事が摂れない、保健所の対応が間に合わず往診の依頼に対応してもらえない、連絡があった時にはすでに亡くなっていた、など悲痛な声が寄せられている。

オミクロン株による急速な感染拡大によって、府の入院医療コントロールセンターや各保健所の機能が困難な状況にあることは理解できる。しかし、入院待機センターの活用状況、介護施設の感染状況の把握など、改善できることは少なくない。何よりも3回目のワクチン接種率のスピードを大幅に引き上げることが必要である。

生命を守る砦である地方自治体として、医療や介護の現場からの声をしっかり聴くなどして現状把握に努め、対策を一層強化するよう最善を尽くしていただきたい。直ちに対策をとることを強く求めるものである。

### 〈緊急要請項目〉

1. 高齢者施設において、在宅酸素濃縮器等、必要な医療資機材を用意し、重症化防止のため抗ウイルス薬や中和抗体薬が時機を失せず使用できる条件を整えること。施設の配置医師だけでなく、訪問診療実施医療機関の協力も得てこれらの措置がスムーズに取れるようにすること
2. 京都府に対し、高齢者施設において入所者が感染した場合に、外来や入院について相談ができる専用の窓口を入院医療コントロールセンターに設置するよう要望すること
3. 京都府に対し、島津アリーナに設置した入院待機ステーションの稼働状況を公表し、フル稼働する、収容可能数を増やす、医療スタッフを確保する等、体制を強化するよう要望すること
4. 京都府に対し、宿泊療養施設の医療機能を強化し、ハイリスク患者を受け入れ可能とするよう要望すること
5. 高齢者、ハイリスク者などの3回目ワクチン接種を加速すること

以上